はなみどアルバム　#はなみど

インスタグラムにて「はなみど」に関する投稿の中から、とっておきの一枚をご紹介

「吹田市花とみどりの情報センター」のインスタグラムを更新中です！みなさんのフォローお待ちしております。はなみどやおうちのすてきなみどりに関する写真を投稿するときは、ぜひハッシュタグ「#はなみど」をつけてください。投稿していただいた写真の中から、「はなみどPAPER」でご紹介させていただきます。

chiiy.lemon

江坂はなみどのインナーガーデンではカラフルなお花たちが咲き誇っています！

#はなみど #インナーガーデン

tokumei

江坂はなみどでは観葉植物や多肉植物など、たくさんの植物がお出迎え！

#江坂はなみど #植物 #園芸相談

hummer_r

地元の素敵なお店が立ち並び、ステージイベントも盛り上がっています！

#はなみど #はなみどガーデンマルシェ

gakudou.bunko_saori

天然酵母パンやコーヒー、おはぎにお野菜など美味しいものたくさん！

#はなみど #はなみどガーデンマルシェ

tomoko_e

好きな多肉植物を選んで自分だけの寄せ植えづくり。どんな風に育つかな？

#はなみどの日 #多肉植物の寄せ植え #ワークショップ

pomi_flanzest

江坂はなみどのインナーガーデンで育てた苗を花壇に植える日が楽しみ！

#はなみど #インナーガーデン #苗の植え替え

まちのみどり担当〔千里花とみどりの情報センター〕

阪急南千里駅前　千里ニュータウンプラザ1F
〒565-0862 吹田市津雲台1-2-1
[TEL]06-6155-1987　[FAX]06-6831-5087
[開館時間]10:00～18:00
[休館日] 毎週月曜日、祝日、年末年始
※祝日が月曜日のときはその翌日も休館

うちのみどり担当〔江坂花とみどりの情報センター〕

北大阪急行江坂駅東　江坂公園内
〒564-0063 吹田市江坂町1-19-1
[TEL]06-6384-3987　[FAX] 06-6384-0024
[開館時間]10:00～18:00
[休館日] 毎週月曜日、木曜日、祝日、年末年始
※祝日が月曜日、木曜日のときはその翌日も休館

講習会やイベントの最新情報はHPでもご紹介！

HP http://www.suitahanamido.com

※写真はイメージです。　※内容は事前に変更となる場合がございます。
発行：吹田市花とみどりの情報センター　指定管理者：株式会社日比谷アメニス
取材：吹田市花とみどりの情報センター　編集・デザイン：G_GRAPHICS INC.

はなみどPAPER

はなとみどりの情報センター広報誌 | 2018.6-9月

TAKE FREE

4

はなみど探検隊 04 | 今号の表紙　場所：吹田南小学校　写真：東郷 憲志

はなみど探検隊が訪れたのは、今年創立50年を迎える吹田南小学校。季節の花が彩る花壇は、いつもお手入れが行き届いています。実は、有志で集まったPTAの方たちが手がけており、はなみどがアドバイザーを担当。熱心に取り組む姿にいつも感心しています。はなみど探検隊も職員室前の花壇の水やりをお手伝い。花もみどりも喜んでいました。

平井佐代子さんの

夏を楽しむ花壇づくり。

江坂はなみどのインナーガーデンで、
毎月はなみどガーデンセミナーを行う平井さん。
夏の花壇づくりを楽しむコツを教えていただきました。

平井佐代子
人・花・緑のプランニング「一絵」代表。園芸から園芸装飾、切り花のアレンジメント、植木に至るまで、園芸全体の目線から育て方や花壇の作り方をアドバイスしてくれる植物のプロ。

寂しい気持ちにならない花壇であることが大事

江坂はなみどのインナーガーデンの花壇づくりを手がける平井さん。今回の企画では夏の花壇をテーマにクレオメ、ジニア、スカエボラ、ブルーサルビア、アンゲロニア、エノテラ、バーベナの7種類を用意いただき、インナーガーデンの一部をつかって植えていただきました。花壇を覗いてみると、花の色や葉の大きさも様々な花や木がそれぞれを引き立てながら共存しています。「ポットで育ってきた植物が共存するためにはどういう育ち方をしたいのか。植物の気持ちになって考えてみると、居心地のいい花壇がつくれると思うんです。園芸ボランティアさんには、自分がどうしたいのかも大事だけれど、通る人の見え方を意識したほうがいい花壇がつくれる、とよくアドバイスしています。」
そんな平井さんが大切にしているのは、いつ見ても綺麗なお庭であること。「剪定や切り戻しをするのは簡単ですが、一気にやってしまうとお庭が寂しくなりますよね。1/3だけ抜いて、他の花が咲いている間に少しずつ植え替えていくと、風通しもよくなってお花も喜びますし、いつ見ても綺麗な花壇を楽しめます。一人でも寂しい気持ちにならないこと、訪れる人が明るい気持ちになるお庭にすることが大事です。」

色どり豊かな花壇には、アクセントに華やかな色を取り入れることも。赤が加わると元気な印象に様変わり！

後ろに植えがちな背の高い植物。「背の高い植物を手前に持ってくると奥行きのある花壇になるんです」と平井さん。

プランターにも応用できる

夏花壇づくり

自分らしい花壇にしたいけれど、どこから手をつけていいのやら…。そんな悩みに応えるべく、花壇づくりのポイントを教えていただきました。

1 テーマを決める

PC 検索や切り花系の雑誌、ファッション誌、写真集などの色を参考にしながら、さわやかな、トロピカルといった花壇のテーマを決めましょう。

2 色合いを決める

白 50%　黄 30%　ピンク 20%

テーマに沿った色を決め、それぞれの色の割合を探りましょう。最初は 2〜3 色程度に絞り、細かな色のイメージまで絞っておくとスムーズです。

3 何を植えるかを検討

時期が早ければ選択肢が広がるので種を買って育てるのもおすすめです。遅い場合はホームセンターなどで苗を探して選びましょう。

4 配置を決める

赤 紫 ピンク の花壇

色の配置で花壇の印象は大きく変わります。苗がある場合は、実際に植える場所にポットを並べ替えながら検討するのがおすすめです。

白 黄 ピンク の花壇

5 完成

隣にくる植物の葉っぱと花のサイズに大小のメリハリをつけるとバランスがよくなります。

お手入れメモ

- □ しっかり根付くまでは根元を意識して水やりをしましょう。
- □ 毎週1回薄めにした液肥で栄養補給を小まめにしてあげましょう。
- □ 黄葉取りや草抜きで風通しよく。鉢植えの場合は風通しのよい場所へ。
- □ 一度に切り戻しや摘芯をするのではなく、少しずつ更新するのが綺麗な花壇の秘訣。

はなみどガーデンセミナー
園芸サポータースキルアップ講習会

基礎から応用的な内容を実践形式でご紹介します。

日程 毎月第2土曜日　定員 10名　参加費 無料　時間 10:30〜12:30
場所 江坂はなみど インナーガーデン
テーマ 7月/暑い夏を乗り切る管理方法、9月/秋の花壇の準備

申込み 06-6384-3987
(江坂 花とみどりの情報センター)

Landscape colum

木を見て、森を見る。

吹田市のみどりを知る事は、まず1本の木を知る事からはじまる

端午の節句の薬玉や薬用にも利用されてきた「センダン」

5・6月頃、ほんのり香りのある美しい薄紫色の花を咲かせる落葉高木「センダン」。小さく可憐な花をたくさん咲かせ、花期には薄紫色に包まれた姿を楽しむことができます。秋にはまるで数珠のように黄色に熟した果実が多数ぶら下がります。

まちで「センダン」がよく見られる理由のひとつに、ヒヨドリやムクドリなどの鳥たちが種を運び、落ちた種から発芽して、大きな木になることがあるからです。

古名は「あふち」と呼ばれ、「枕草子」や「万葉集」でも詠われています。端午の節句には、邪気を払うとされ、ショウブとともに軒に挿したり、薬玉飾りにはヨモギなどとあわせて使われてきました。また、樹皮は駆虫薬として、果実はひび、あかぎれなどに薬用としても利用されました。

夏は枝葉がつくる安らぎの緑陰、秋に熟す黄色の果実など、季節の移り変わりを感じてみてください。

センダンの花
チョコレートやバニラに似た香りを放つ花にはアゲハチョウ類がよく訪れます。

センダンの実
果実は長径1.5cmほどで果肉が少なく核が大きいのが特徴。

Tree Data

- ◎公園名：紫金山公園、中の島公園　他
- ◎分布：本州（伊豆半島以西）、四国、九州、沖縄
- ◎用途：庭木、街路樹、建築、家具、楽器材など
- ◎樹高：5～15m程度
- ◎花：5弁の小さな花を円錐状につける。
- ◎果実：10月頃に黄褐色に熟す。

【吹田 センダンマップ】

＼教えてくれた人／ **安田卓宏**さん

花とみどりの情報センター総括センター長。樹木医・公園管理運営士。これまで、公園・動物園・集合住宅外構の計画設計や公園・植物園の運営管理などに携わる。好きな樹木はホルトノキ。吹田の好きな風景は千里山高塚の尾根道。

Lifestyle colum

お家に花を咲かせましょう。

夏の花壇におすすめの花を紹介

＼教えてくれた人／ はなみど園芸相談員 **上枝由理**さん

ニューギニア・インパチェンス

［花言葉］鮮やかな人・強い個性

夏の花壇を華やかに彩ります。インパチェンスに比べて花や株が大きく、生育旺盛で存在感があります。花色や形、葉も斑入りの品種があるなどバラエティ豊か。開花期も長く鉢植えや庭植えで楽しむことができます。

育て方 植え付けは5～7月上旬頃。風通しがよく、明るい半日陰で育てます。水やりは土の表面が乾き始めたらたっぷりと。生育旺盛なので緩効性肥料を施しますが、真夏や真冬は肥料を控えます。こまめに花がらや枯れた葉を摘み取り、病気を防ぎましょう。

コリウス

［花言葉］かなわぬ恋・善良な家風・健康

初夏から秋にかけて色鮮やかな葉を楽しむことができます。黄、赤、オレンジなどカラフルな葉色やユニークな模様が特徴のカラーリーフです。品種も多く主役にもなるので、コリウスだけで花壇や寄せ植えを楽しむこともできます。

育て方 植え付けは5～7月頃。日当たりと風通しのよい場所で育て、水やりは土が乾いたらたっぷりと。肥料は生育期に、液体肥料を1週間に1回程度施します。花が咲く前に摘芯することで長く楽しめます。さし木で増やすこともできます。

ペンタス

［花言葉］希望がかなう・願い事

星のような形の可愛い花を、春から秋まで長期間咲かせます。赤、ピンク、白、紫など花色も豊富で、八重咲きのものや葉が斑入りの品種も。病害虫にも強いので、寄せ植えや庭植えなど様々な方法で楽しめます。

育て方 植え付けは5～7月頃。日光を好み、比較的暑さにも強いです。過湿を嫌いますが、真夏は水切れを起こさないよう水やりは朝か夕方にたっぷりと。週1回の液体肥料、あるいは月1回緩効性肥料を施します。梅雨や夏の前に切り戻して、蒸れを防ぐとよいでしょう。

コキア

［花言葉］恵まれた生活・夫婦円満・忍耐強い愛

こんもりとした草姿が魅力的な一年草。乾燥した枝を束ねてほうきとして利用していたことから和名は「ホウキギ」といわれています。夏のグリーン、秋にはピンクから赤色に紅葉する姿を楽しむことができます。

育て方 日当たりと水はけのよい場所で育てます。庭植えの場合、根付いてからはほぼ降雨のみで十分ですが、鉢植えの場合、水やりは土が乾いたらたっぷりと。肥料は元肥として緩効性肥料を混ぜます。鉢植えの場合は、2～3ヵ月に1回程度追肥を。こぼれ種でもよく増えます。

はなとみどりのQ&A

花とみどりのプロが誌面で出張相談を開催。
市民のみなさんから寄せられた質問にわかりやすくお答えします。

私がお答えします。

安田邦男さん
樹木医。毎月第1土曜日千里情報センターでの樹木医の園芸相談を開催中。

有元祐子さん
江坂情報センター長。はなみど園芸相談員。寄せ植えや花の咲かせ方まで園芸のことならお任せ。

Q 夏休みの宿題で育てているアサガオ。育て方のポイントを教えてください。

A 夜間の照明はNG! 日当たりのよいところで育てましょう。

短日植物なので、花芽をつけるためには夜間の照明が当たらないように注意します。より花を咲かせるためには、本葉が10枚ほどになったら、ツルの先を切ります（摘芯）。その下のわき芽3本ほどを伸ばします。8月頃まで成長を見ながら、繰り返し摘芯を。水やりは土が乾いたら、鉢底から流れ出るくらいたっぷりと。夏は朝夕2回程度水やりをしましょう。うすめた液肥を1週間に1回程度施します。

Q 多肉植物の夏の管理方法を教えてください。

A 雨が当たらず風通しのよい場所に。

多肉植物には春秋型、夏型、冬型の3つの生育型があります。今回は、春秋に生育する種類についてご紹介します。雨が当たらず風通しのよい場所で育てます。7、8月の直射日光やコンクリートに直接置くのも避けましょう。水やりは、生育期は乾いたらたっぷり与え、休眠期の夏や冬は水を控えます。

Q バラ栽培にチャレンジしたいのですが、育て方のポイントを教えてください。

A 鉢や株の間隔を十分あけて育てましょう。

バラをはじめて育てる場合、大切なことは病気などに強い種類を選ぶこと。例えばモッコウバラやナニワイバラはほとんど手間いらずで、見事な花を咲かせてくれます。また、病気が発生しにくい風通しのよい環境をつくり、薬剤等で予防をするのもよいでしょう。花が終わったら、花がら切りを。花つきのよいしっかりした株にするには化成肥料は少量にして、有機肥料を主に。

はなみどNEWS

うちとまちで活躍するはなみどの
花とみどりを増やす取り組みをご紹介。

Event

吹田市みどりのまちづくりシンポジウム 公園をもっと楽しくする「しくみ」づくり

2018.3.24（土）
場所：吹田市立千里市民センター・大ホール

公園をフィールドに活躍するパネリストの意見が飛び交い、公園を楽しくするヒントを参加者の方々と一緒に考えました。

公園への思いを集めたメッセージツリーやまちのみどりに関する活動を展示。

参加された方々の関心が高く、シンポジウムを機に公園に関する活動をはじめたいという声も。

公園はだれでも利用できるオープンスペースであり、憩いの場。散歩、休憩、スポーツなど、様々な個人利用がありますが、一方で公園を催しで利用する際にはさまざまな制限があるのも現状です。今回開催したシンポジウムのテーマは「公園をもっと楽しくする“しくみ”づくり」。147名の方にご来場いただき、基調講演や様々なアイデアで取り組む事例紹介、また吹田市で実際に活動している市民や学生を交えてのトークセッションなど、新しい意見や価値観が飛び交う活気あふれる内容になりました。シンポジウムを通して、市民、行政、それをつなぐ中間組織が違った役割を持ちつつ協働し、しくみをみんなで築いていくことが重要であることを認識できました。現在吹田市では、もっと公園を活用できる制度づくりに取り組んでいますが、「はなみど」も市民と行政をつなぐコーディネーターとして、吹田市のみどりや公園を楽しくするしくみを今後も探っていきます。

Event

はなみど ガーデンマルシェ

2018.3.18（日）
場所：江坂花とみどりの情報センター

江坂はなみどのインナーガーデンでマルシェイベントを開催。「お花のハンギングボードづくり」や地元のお店が集まった「はなみどバザール」などたのしい、おいしいがいっぱい。子どもたちは木の実を魚に見立てた「木の実つり」に夢中！まったりピクニック気分な1日でした。

Lecture

はなみど ガーデンセミナー

園芸サポータースキルアップ講習会

2018.4.21（土）
場所：千里青山台団地

「はなみど」を飛び出して「スキルアップ講習会」を開催。今回は土づくりのレクチャーから始まり、丸い花壇に宿根草、一年草、葉物などを組み合わせて植えました。「植栽したお花たちの成長が楽しみ」と参加者さんも心弾ませていました。次回6月と8月の第3土曜日に開催予定です。

Lecture

実は簡単！ ランの世界

2018.1.27（土）
場所：千里花とみどりの情報センター
江坂花とみどりの情報センター

育てている方もこれからはじめる方もランの魅力を再発見できる目からウロコの講習会。自宅の栽培環境を調べることで、思い当たる失敗の原因を発見！温室などの特別な環境がなくても、一般的な家庭でできる栽培方法のコツをレクチャーしていただきました。